

2024年度石神台自治会第47回定期総会報告会 議事録

2025年4月26日
石神台自治会

開催日時:2025年4月26日(土)14:35～15:35
開催場所:世代交流センターさざんか荘(大磯町虫窪7)
出席者:70名

この総会議事録は「2024年度石神台自治会第47回総会書面議決資料」と照らし合わせてご覧下さい。

◆ 総務部より

表決書: 配布701世帯 回収490世帯 回収率:70.0%
6つの議案とも提出された表決書の99.1%以上の承認を受け可決されました。
第1号議案(承認99.4% 否認3名) 第2号議案(承認100%)
第3号議案(承認99.8%) 第4号議案(承認99.8%)
第5号議案(承認100%) 第6号議案(承認100%)

◆ 議長: 2024年度街区役員会議長 内藤さやか氏

◆ 会長挨拶

定期総会ではありますが、すでに表決書が開票され議決されています。以前は委任状により出されない方が多かった一方、表決書で一人一票行使していただき、皆さんの意見を聞くことができました。
本日、リラックスしてご参加いただき、皆様のご意見をお伺いしたいと思います。

◆ 第1号議案:2024年度自治会活動報告

・活動報告については割愛させていただきます。コロナ禍が明けて2年、イベント・行事が多かったです。

2024年度 活動年度総括

・自治会活動についてNHKでも番組がありましたが、町内会が減ってきています。以前に比べて地域力が落ちています。
自治会運営を継続していくため、運営の簡素化が必要となります。

1. 自治会運営の見直し

(1) 会計業務の見直し

- ・たのめーるを利用することで、現金の立替精算の低減を図り、間違いを極力減らすことができました。
- ・会計専用のPCを用意することで、引き継ぎ作業を簡素化できました。
- ・横浜銀行の会費収納サービス廃止に伴い、歩調を併せてPCの導入をしました。

(2) 石神台会館環境改善

- ・会館をよく使用しているサークル・ボランティア団体と茶話会を行い、課題の明確化ができました。
まだ出来てない所もありますが、改善を進め2025年にもやっていきたいです。

(3) ネット活用による業務効率化

- ・施設管理部が対応していた会館使用予約を、申請書・電話予約からネット予約にしました。

(4) 共通備品棚卸しと一括管理

- ・管理が明確でなかった所を明確にしました。(コピー機の横の引き出しに共通備品を集約しました。)

2. 地域力の強化

(1) 大地震発生に備えた情報受伝達訓練実施

- ・安否確認訓練、春は59%、秋は75%と高い掲出率でした。
- ・避難所見学会を行い、避難生活のイメージを持ってもらいました。

(2) 避難行動要支援者タイムライン作成支援

- ・一番取り残される可能性が高い方々をどう支援していくかを民生委員と会長とで一緒にマイタイムラインを作成し、必要なところに必要な助けを出せるように準備していきます。今現在は、避難希望対象者はいませんが、いつでも支援できる体制を整えておくことが必要と考えています。

(3) 文化祭とプレゼント、地域支援活動

- ・文化祭 昭和100周年とのことで黒澤明のドキュメンタリー映画を開催し、沢山の方に参加してもらえました。
- ・もちつき大会は盛況でした。

(4) 公共スペースの美化活動

- ・美化活動は定期的に開催しています。
- ・街路樹の剪定、街路樹の台帳の作成、交差点付近の樹木の伐採を行いました。

(5) みんなの広場連絡通路整備

- ・連絡通路が3月に完成しました。今後、東公園とみんなの広場は防災上避難場所として大きい意味を持つため優先して進めました。

3. 地域の目指す姿を見える化

(1) 「公園のミライ」を継続

- ・2年前にスタートしたこの活動で定期開催しています。西公園がかなり綺麗になりました。
- ・子供たちが主体的に遊ぶ場ができました。プレーパークとして整備を進めています。
- ・中央公園は藤棚の再生をしています。

4. その他

(1) 太陽光発電所建設問題

- ・12月に事業者が株式会社三谷設備に変更になりました。これまで仲介者として何度か顔を会わせていたところです。使っている時だけでなく、協定書締結で何十年後かに撤去・やり直す所まですべてにおいて安全を求めています。

(2) 西部緑地購入

- ・12月の街区役員会で議論された件になります。明確な計画がない状態で話があったという段階です。判断できる状態ではなく、保留としています。今後計画が明確になった時点で、皆様からのご意見を聞いて判断していきます。今後、継続検討となります。

(3) 国府橋開通式典に向けて

3月29日に開通式典が開催されました。

◆ 第2号議案:2024年度 一般会計区分決算報告書

- ・自治会費の件、予算通り。支出は実際に使った金額は半額くらい。
- ・公民館の修繕関係での保守費が0でした。
- ・次年度以降、公民館が出来てから40年以上経っているため、至る所で支障が出ています。修繕費が必要となると思われます。
- ・特別予算、東公園連絡通路設置工事に整備費198万円を計上しています。

◆ 第3号議案:2025年度 自治会活動方針及び計画(案)

1. 自治会運営の見直し

- ・管理業務の削減、少しずつ減らして効率化を進める必要があります。継続していきます。

2. 地域力の強化

- ・防災関係、マイタイムラインの作成等一人一人の避難行動、自助が大事になります。
- ・広報の充実、石神台のホームページが出来てから大分経つので、より魅力的なサイトに変えていきたいです。

3. 地域の目指す姿を見える化

- ・「石神台のミライ」のメンバーの作成したアンケート結果が届いているかと思います。いろいろな情報が入っています。
 - ・過去の個別委員会で出された意見、アンケート結果など共通している所があるので、それらをまとめて役員/「石神台のミライ」のメンバーで推進していきたいです。
 - ・2025年度、美化活動は毎月の予定です。(公園、緑地等)
- 2025年度自治会行事予定(案)について
- ・福祉及び文化活動の中には2026年1月にサイト祓いのお手伝いを入れました。
 - ・地域活動、月京と協力をしながら、地域全体でしていきたい。

◆ 第4号議案:2025年度 会計予算(案)

- ・予算、昨年度と同じレベルですが、多めな支出で組んでいます。
- ・特別会計は例年通り組んでいます。

◆ 第5号議案:2025年度 会長・副会長選出の件

会長 高木 敏宏(24街区)
副会長 竹村 晴彦(17街区)
副会長 三武 良光(67街区)

◆ 第6号議案:2025年度 会計監査委員選出の件

倉本 哲成(47街区)
菅原 淳子(21街区)

◆ 意見交換

※表決書とともに提出された意見

意見: 石神台会館のトイレを改修・修繕して欲しいです。

回答: トイレの天井が雨漏りしているため、大磯町に修繕依頼中です。

修繕しても他の所が雨漏りする状態のため、本格的に修繕する必要があります。

公衆トイレについて石神台にないため、大磯町の都市計画課・危機管理課に防災時にも使える公衆トイレが欲しいと要望中です。

防災時、指定避難所(石神台会館・国府小学校・国府中学校)に簡易トイレはあるが、数が少ない。

各自の準備も考えてもらいたい。

意見: 西部緑地購入について幅広く意見を聞く場が欲しいです。

回答: 前回の街区役員会で街区役員にこういう話があると伝えましたが、2025年度以降に具体的な提案が出てきたら、要望を聞く場を設ける予定です。

※参加者の方から意見

意見: 西部緑地はどのあたりでしょうか。

回答: トンネルのあるところのちょっと南側、高圧線の少し手前の山の所から、下の石神台の3丁目の所まで、真ん中の高圧線の東側の所、宅地開発で問題になった場所一帯で、一万坪あります。

意見: 表決の仕方についてお聞きしたいです。前もって承認済みとするのはコロナ禍で緊急事態だからと
思っていたのですが、今後もこのような形でしますか。

回答: この形でしたいと考えています。コロナ禍で対面総会が出来ず始まった書面議決ですが、一人一票
必ず行使できるので続けたいと考えています。

懸念点としては会則が則っていないので、会則を変えていきたいです。

意見: 緑地に関することで、秦野に渋沢丘陵があるが、一般市民にここを開発すると告知された時は
すでに行政の許可が出ていたので、どんなに反対しても墓地になってしまいました。

どの段階で手遅れにならずに済むのか考慮に入れていただきたいです。

風の噂で石神台から神奈中が手を引きたいと噂を聞いていますが。

回答: 神奈中とは年に4、5回面談する場はあるのですが、その中でも不動産業などの撤退については
聞いていないです。西部緑地の現在の地主の神奈中がトラブルを嫌っている、地元で商売しているので、
トラブルを避けたい条件として自治会がOKと言わなければ、売りませんとなっています。

先延ばしにするのは本意ではないが、計画が明確ではない状態です。出来るだけ事前に共有しておき
たいです。事業撤退の話等何かあれば聞かせて欲しいです。

質問：表決書に印鑑は必要ですか。必要なら必要と明記して欲しい。印鑑が無ければ無効ですよ。

回答：現在、印鑑が要らない書類が多いので検討します。考え方に寄るが、対面では顔が見えるが、他の方がサインすることもあるので、慎重に検討したい。

◆ 2025年度を受け持つ新街区役員の方々の自己紹介

※総会前の〈石神台講演会「避難行動を考える」〉での要望・意見

質問：石神台に住んで20年弱、ドーンという音で直下型の地震が来たと思い、確認するが何も報道されていない事があります。隠れ断層や活断層があるのでしょうか？

答え：町では調査していません。国で発表しているもの、それに則ったハザードマップを作成しています。県で調べた最新データでも変更はありません。大磯の震度は大磯小学校で測定しています。非常に岩盤が固く、液状化の危険は少ないです。断層については、ここに断層があるといったことはなく、数字上は大丈夫です。

質問：最近、集中豪雨が増えています。今までの土砂災害ハザードマップからの変更はないですか。

答え：ハザードマップから変わることはないです。標高データ、雨の量で決めています。

内水氾濫について、今、大磯町で内水氾濫の内水マップを作成しています。

150mm/1時間の降雨時にどこまで水位が上がるかの内水マップを作成しています。

質問：富士山の噴火が起こった時の避難場所はどこですか。最近の話題が入っていない。

答え：小田原は粉塵が降り積もるとされているが、大磯町は大きな被害、影響はないと考えられています。

噴煙は国交省のマップがあります。大磯は大きな影響についてはあまり検討されていないです。

大きな脅威のあるものからハザードマップを作っています。

質問：本当に被害リスクはないのか、大磯町では考えていないのか、検討して欲しい。

答え：大磯町の取り組みとして、優先順位があるので、取り組みは今後されると思われます。

小田原の方で実施されている富士山の噴火についての対策に参加しています。

以上、総会の経緯を記載し、その相違なきことを証するためにここに署名します。

議長

内藤 さやか

会長

高木 敏光

副会長

石川 正男

副会長

平泉 拓也